百十四グループの価値創造プロセス

対処すべき課題

- 脱炭素社会・ダイバーシティ&インクルージョンの実現
- 人口減少による地域経済の縮小
- COVID-19による地域経済の停滞
- デジタルシフトによるお客さまの行動変化
- 常態化する低金利環境/異業種の参入
- ワークライフバランスへの対応

INPUT

当行の強み

社会資本

- 香川県内で培ってきた圧倒的シェアとプレゼンス
  - 預金シェア 48.0%
  - 貸出金シェア 37.7%
- 地域企業とのリレーション
  - 全取引先数※1 19,497先（前年比+632先）
- 広域展開
  - 県外エリアの貸出割合 59.5%

※1 全与信先及び各種支援先

人的資本

- 高度な資格保有者
  - 中小企業診断士 23名
  - FP1級 111名
- 114マイスター制度※2
  - マイスター認定者 41名

※2 業務を7つに分類し、分野毎に3段階の資格を認定する行内制度

知的資本

- 事業性評価を通じたお客さまとの経営課題の共有
  - 事業性評価先数 4,628先（前年比+386先）
- 企業のライフステージに応じたソリューションの提供
  - 創業支援先数 228先
  - 販路開拓支援先数 615先

財務資本

- 総預金 4.6兆円
- 貸出金 3.1兆円
- 連結自己資本比率 9.34%
- 外部格付 JCR「A」、R&I「A-」（2022年3月31日現在）

自然資本

- 自然災害の少ない地域環境
- 温暖で豊かな自然環境
- 交通と物流の拠点
- 豊富な観光資源

経営戦略

ビジネスモデル

サステナビリティ経営

百十四銀行SDGs宣言

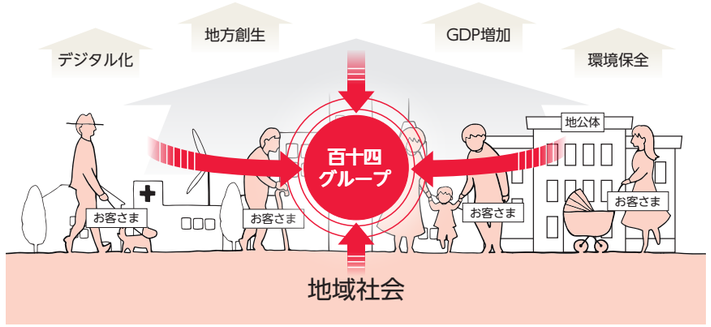
重点テーマ（マテリアリティ）

地域価値の創造	地域経済の成長・発展
地域に住む人々の幸せの支援	誰もが活躍できる場の創出

（☞15ページ）

当行がめざすビジネスモデル

当行グループの力を結集し、金融の枠を超えてお客さまや地域の課題解決を行うことで地域経済が活性化し、その結果、当行の収益力向上につながる循環モデル



中期経営計画「トライ★ミライ！」

トライ★ミライ！

重点戦略

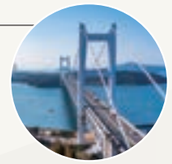
1. 総合コンサルティング・グループへの転換
2. 市場価値の高い人材の育成
3. 未来につなげる構造改革

（☞21ページ）

OUTCOME

提供する価値

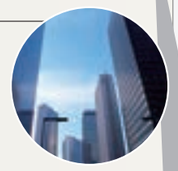
地球・地域社会



- 低炭素・循環型社会への貢献
- 地域にヒトを呼び込む産業の創出
- 地域の魅力向上

▶地域価値の創造（☞16ページ）

法人のお客さま



- 継続的な金融仲介機能の発揮
- 課題解決による成長支援
- 事業継続・再生支援

▶地域経済の成長・発展（☞16ページ）

個人のお客さま

- 多目的かつ生涯にわたる取引
- 資産形成の支援
- 利便性の高いサービス

▶地域に住む人々の幸せの支援（☞17ページ）

役職員

- 誰もが活躍できる場の提供
- 働きがいの向上
- 地域金融機関としての誇り・使命感向上
- 挑戦する企業文化

▶誰もが活躍できる場の創出（☞18ページ）

株主さま

- 安定的な利益還元
- 充実した情報開示

▶株主価値の向上（☞34ページ）

経営理念

1. お客さま・地域社会との共存共栄
2. 活気ある企業風土の醸成
3. 健全性の確保と企業価値の創造

SDGs達成への貢献

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

百十四銀行のKPI

CO_2排出量の削減

2030年度 △50%（2013年度対比）

2050年 カーボンニュートラル

（☞20ページ）

サステナブルファイナンス

5,000億円（2021-2030年度累計）

（☞20ページ）

女性管理職比率

2027年3月末 30%以上

（☞18ページ）